

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード	020104020	予算コード	01055700	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	A	
事務事業名	奨学金貸付事業			正規職員数 0.45	国庫支出金 0	有効性	A	ふるさと納税の増加により、必要な家庭に奨学金が提供できるように制度の変更を行った。今後は、貸付金の未収金対策を充実させることにより制度の安定を図りたい。		
担当課	学校教育課			嘱託職員数 0.3	府支出金 0					
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0.03	市債 0	効率性	B			
	■条例・規則			歳出(千円)	その他 0					
	泉佐野市奨学金貸付基金条例、泉佐野市奨学金貸付基金条例施行			人件費総額 5,036	一般財源 9,461	妥当性	B			
					減価償却費 0					
					事業費 4,425	受益者負担	該当なし			
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円) 9,461	緊急性	B	事務事業実施内容			
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円) 94			条例及び要綱等の変更			
対象				活動指標	H29実績	公的関与	A			
特定の市民			対象数	高校申請者	1.0					
中学3年生、高校・大学・専修学校生等。				大学申請者	9.0	実施主体・委託化	A			
事業の内容				専修学校申請者	0.0					
泉佐野市奨学金貸付基金条例において設置する泉佐野市奨学金（本市に住所を有する世帯主の世帯に属する高等学校等に在学中である生徒）について貸付事務を遂行する。						他の事務事業との関連	A			
				成果指標		H29実績	透明性			A
				高校奨学生採用件数		1.0				
				大学奨学生採用件数		7.0	財政健全化計画			該当なし
				専修学校奨学生採用件数		0.0				
							財政健全化の取組			該当なし
				コスト指標		H29実績	改革改善プラン達成度			該当なし
				申請者1人当たりのコスト		946,100.0				
				事業の目的						
経済的理由により修学が困難な生徒の進学を支援する。										